

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール グループホーム菜の花 いしやま館2階 令和5年3月8日 札幌市提出

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
I. 理念・安心と安全に基づく運営							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	カンファレンスでは、理念に即した話し合いを行い、職員が共通して目指すべき指標とし、実践に取り組んでいる。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウイルス流行の為、地域との活動が大きく制限されてしまったため、交流は出来ていない。	・コロナ禍での地域交流は課題が多く、残念だがやむを得ないと思われる。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナウイルス流行の為、会議は書面及びリモートでの開催を行っており、都度意見を頂く事でサービス向上に努めている。	・案内時資料の送付、議事録でも意見の反映が伺える。 コロナ過では正しい取り組みとのコメントを頂く。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍ということもあり、より密な連携を行っている。主にメールでの実情報告や、調査依頼の応答を行っている。	・会議報告からも対応を行っている譲許が伺える。 コロナ過では正しい取り組みとのコメントを頂く。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	身体拘束適正化委員会3ヶ月に1回の開催、カンファレンスでの研修の実施、代表者は指針の作成、センサー等の取り扱いについての明文化と手順の順守を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・3ヶ月に1回の委員会の開催、内部研修の開催。 適正に行われているとのコメントを頂く。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	カンファレンスでの定期的な研修の実施、3ヶ月に1回委員会の開催を行っている。口撃への注意喚起と意識付けを日常的に行う。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・3ヶ月に1回の委員会の開催。必要に応じ臨時委員会の開催を行い、内部研修を行っている。「安心してます」とのコメントを頂く。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	カンファレンスにて、同内容の研修を行っている。後見制度は利用している方が現在当ユニットには居ない。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	本社職員同席の下、十分な説明を行い、理解と納得を得られるよう努めている。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	定期的な近況報告を行い、その際意見や要望なども頂いている。入居者様も同様、日常的に意見や要望を話せるよう声掛けに努めている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・近況報告時の質問、運営推進会議での意見の集約、報告を行う事が出来ている。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	カンファレンスや面談などから、意見の抽出を行い、上長への報告と検討を持って、運営へ反映させるよう努めている。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	勤続褒賞の導入実施、雇用形態の見直し等本社職員とも話し合いを行い、で実施されてきている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・コロナ禍という事で、実情を確認しにくい事もあるため、施設側の評価に準ずる、とのコメントを頂く。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍という事もあり、外部研修への参加は行っていないが、カンファレンス等での内部研修によって、スキルアップするための取り組みを行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	・コロナ禍において外部研修参加が行えていない状況にあるが毎月内部研修を行い、法人として各種研修、資格取得支援に努めている。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input checked="" type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍の為、外部機関及び同業者との関りは殆どなかった。運営推進会議は書面及びリモートでのやり取りを継続している。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	ご本人が出来る事、やりたい事を都度確認し、家事や趣味等を行いながら生活が送れるよう働きかけている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍の為外出などは行っていないものの、手紙でのやり取りや、電話対応等で関係性の継続を支援している。	・面会制限緩和等のような対応を検討しているか質問有り。法人として、雪まつり後の感染状況を見定め対応の検討を行って行く予定。		

Ⅱ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活への意向と把握は行えているものの、制限のある環境から、外出や面会の希望に関しては、行えていない現状がある。			・コロナ禍ではやむを得ない
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人、ご家族より意向の確認、モニタリングとアセスメントを活用し、カンファレンスでの意見交換を交え介護計画の立案を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・家族への意向の確認がしっかりと行われていると思うとのコメントを頂く。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	記録の記載について内部研修を通して指導。情報共有の重要性を説き、実践での活用を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・介護記録の記載、申し送りを通して、職員間の共有、実践に努めている。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	他ユニットとの協力体制、外部機関サービスの併用も行いながら、各ニーズに対応出来るよう取り組んでいる。	・対応されており、行えている状況が見受けられる。		・クラスター予防のため回数は少なかった。
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍により地域行事への参加等は行えていない。また、来館制限もあり、ホーム発信での地域資源活用も行えない事が続いている。	・コロナ禍による行事の中止、感染予防のため参加も行えなかったが、運営推進会議で地域への発信を行えている事が伺える。		・コロナ禍の状況ではやむを得ない事だと思う。
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時にご本人及びご家族へ往診についての確認と了承を得ている。また、個別でのかかりつけ医について、ご家族対応にて受診する事を前提とし、対応を行っている。			・体調不良時の対応、連絡してくれているとのコメント頂く。
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入院時はホーム及び往診医からの情報提供を速やかに行える様連携を取り、関係者とのやり取りを密にして、早期退院が出来るよう連携を図っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・ご家族、病院との情報提供、収集を行い、情報共有、窓口となり早期退院に向けた働きかけが出来ている。

23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域との関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	状態に合わせ、ご家族、本社、担当医、ホームでの話し合いの場を設けるなどの支援を行っている。また代表者は、「看取り介護指針」を作成し、指針に沿った看取り介護を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・今年は看取りケアの支援は無かったが、看取りケアの指針にて説明、同意を得てご家族、医療機関との連携を図り終末期への支援取組みの手順は出来ている。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ほとんどできていない D. ほとんどできていない	職員は、救命救急講習の受講を必須としているが、コロナの影響もあり未受講の職員が散見される。ユニット間で、緊急時の対応を迅速に行うため、情報共有等の連携が出来るような環境作りを努めている。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	年二回の火災訓練実施、災害用備蓄品の用意、発電機の設置、災害時避難手順、避難場所の確保等対策を行っている。また、地域との協力体制の確認も都度行っている。	・コロナ感染に対し、法人のツール、ホームごとの状況にあったBCPの作成、見直しが都度行われていくものと思われる。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・菜の花他館において、水害によるホーム生活の困難発生。法人BCPマニュアルに沿って、現在1階では、2名の入居者様の緊急入居対応が出来ている。
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者様への言葉かけに特に注意し、尊敬の念を持って対応するよう努めている。また、一つ一つの対応を、自身に置き換えながら行動するよう努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・対応されている事が伺えるとのコメント頂く。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ペースに合わせた、急がないケアを行うようにし、可能な限り自由な選択が行えるよう支援している。が、穏やかではあるものの、変化の伴わない穏やかさになりがちである。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	能力に合った食器の使用、食事形態の変更等の支援を行っている。食事前にテーブル拭きなどの食事準備を行って頂く事で、食事への意欲が高まる様な支援も行った。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・コロナ禍において、行事の食事も含め入居者様との食事は難しい中、お手伝い等楽しみが持てる支援が出来ている。

29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	栄養については6ヶ月に1回の栄養スクリーニングを実施している。食事量や水分量については、都度記録に落とし、確認と把握を行っている。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	6ヶ月に1回口腔栄養スクリーニングを実施し、必要があれば歯科医への相談も行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・6ヶ月に1回の口腔、栄養スクリーニング評価を医師と連携して行い、栄養状態、口腔状態の維持向上に努めている。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	排泄チェック表等の活用によって、排泄状況の把握、便秘予防や訪問看護師による排便コントロール等を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・排泄パターン、状況を把握し必要時は医師へ報告、相談の支援が出来る。 「大変な仕事ありがとうございます」とコメントを頂く。
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	時間や曜日に関してはある程度決められた間での対応となっているが、希望があれば入浴日程の変更が行える様支援を行っている。			
33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入眠、起床を強制せず、本人が眠れるときに安心して入眠出来るよう対応し、眠剤の調整、入眠前に暖かい物を飲んで頂く等、気持ちよく眠れるよう努めている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	何の薬であるか理解し、利用者様の状態から薬の影響を考慮しながら対応の変更等を行っている。また、ご家族様への薬の変更や説明の連絡も都度行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・前回の外部評価にて目標達成計画にも改善計画を立案しており、以降都度のご報告を行っており、コロナウイルスクラスターが発生した際も、治療薬服薬に際し、ご家族への連絡、ご理解と同意が得られるよう対応されている。
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	室内で行えるものに関しては支援出来ているが、外食や買い物等の外に出る、出かけるといった楽しみは出来ていない。	・コロナ禍の影響により外部活動に制限があるが、定期的に発行しているホーム新聞、写真の提供、近況報告でコメント頂く。内外活動等の対応されている事が見受けられる。		

36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ渦により、地域交流はもとより、外出する機会がなく、殆ど支援出来ていない。 散歩などの短時間かつ短距離的なものは行えてはいる。	・「コロナ過でやむを得ない。仕方がない」とコメント頂く。コロナ禍の影響により外出制限の中も出来る事に対応が行われている。定期的に発行しているホーム新聞、写真の提供、近況報告でコメント頂く。		
37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ホーム内での金銭所持はトラブル防止の為行っていない。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人やご家族からの希望があれば、電話、手紙のやり取りが行える様支援している。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室内では、馴染みの物などを飾ったり使ったりすることで安心できる空間作りをし、共用部では、席替えや模様替えを年に一回程度のペースで行いながら、過ごしやすい空間を作れるよう努めている。また、施設内はバリアフリーの構造となっており、動線確保によって行動しやすい環境作りにも努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・居室内にご家族から頂いた絵ハガキや写真の掲載を行い、ご本人様がそれを見て安心できるような環境作りに努め、その様子を報告する事で、ご家族からは、「しっかりと対応して頂いている事がよくわかり、感謝しています。」とのコメントも頂けている。	
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご本人、ご家族からの意向確認にて、希望に沿ったプランの作成、実施を行っている。また、必要に応じて、変更、終了等もチームで検討をしている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	馴染みの関係、物、信仰や命日等の大切にしている日も含め、これまでしてきたことや続けていきたいこと等も加味しながらプラン立案を行い、実施している。			

42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍により、医療機関への受診が容易ではなくなり、緊急を要する時以外での受診を控えているため、ご本人が希望した時の受診が行えない等があった。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・日々の健康チェックや看護師、主治医との連携により対応が出来ている。
43		本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. ほとんどできていない D. あまりできていない	家事等を習慣にしてきた事など、室内での生活についてはご本人のペースで生活が行えてはいるが、外出や外食といった習慣については、コロナ禍もありほとんど行えていない。			
44	生活の継続性	本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	今まで使用していた家具、食器、ご主人の写真等、大切なものや使いやすい物などは継続して所持、使用出来るようにしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・なじみの持ち物を入居前に確認し、大切な物を身近に置く事がほぼ出来ている。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍もあり、緊急時、近場での散歩以外での外出は行えていない。	・コロナ禍の現状において戸外での交流等は困難と思う。コロナ過なので理解しています等のコメント頂く。		
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	個々の能力に合った家事等を積極的に行って頂き、継続する事で役割として認識され、楽しむことも出来るよう努めている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	他入居者との会話を自由に行い、また、スタッフが間に入りながら円滑なコミュニケーションを促す事で、制限はあるものの何気ない日常に変化と刺激が生まれるよう努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・入居者同士の関りを大切にし、職員が仲介しながら工夫する事が出来ている。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍という事もあり、地域交流に著しく制限が設けられたため、ほとんど行えていない。	・項目 45 同様、コロナ禍の現状において戸外での交流等は困難と思う。コロナ過なので理解しています等のコメント頂く。		
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくるができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナによって様々な制限がある中、ご本人の想いや願いをくみ取り、可能な限り実現できるよう具体的な支援策を検討してきた。その中でも	・外部の者として分からない所は自己評価と同じにしました。分かっている事柄に対し、取組み、内容に敬意を表します。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	・コロナ禍の長期化、制限の中ご家族との情報共有、医療機関との連携。ケアの取組みも行えており、入居者も安心

			<p>外部、特にご家族との面会を行うに 辺り、リモートや窓越しでの面会を行 い、電話で声を聞く事で安心して頂 けるような支援を行ってきた。また、 毎日の生活の中で、ご本人が何をし て過ごしたいかをお聞きし、提案を繰 り返す事で、ご本人にとって一日一 日が印象に残る様な支援を継続して いきたい。</p>	<p>・コロナ禍の中面会規制、外部との交流 が困難であっても、ご家族よりのコメント に職員は励みになる事と思われる。</p>		<p>した日々の生活を送る事が出来ている と思われる。 ・コロナ過で入居者様への感染予防と大 変な時期である。入居者様の安心した 生活のため、職員自身の健康管理も大 切な事です。どうかご自愛ください。</p>
--	--	--	---	--	--	---